

大阪大学蛋白質研究所セミナー

第4回「高校生のための特別公開講座」 蛋白質-生命を担うこの身近で不思議な物質

”タンパク質”というと栄養素を連想されるかもしれませんが、実際は、動物や植物の中で働くタンパク質、さらにウイルスなど感染症の原因となるタンパク質など、非常に様々なタンパク質が生命現象を支えています。生命を担うこの身近で不思議な物質”タンパク質”について、大阪大学蛋白質研究所の教授陣が初歩からわかりやすく紹介します。

対象:主に高校生と対象としていますが、父母や大学1,2年生の方の来場も歓迎いたします。

プログラム

8月8日(月)

10:00-10:10 挨拶

大阪大学蛋白質研究所 所長 長谷俊治

10:10-11:10 「(仮題)蛋白質と形」

大阪大学蛋白質研究所 教授 藤原敏道

11:20-12:20 「(仮題)細胞と蛋白質」

大阪大学蛋白質研究所 教授 関口清俊

12:20-13:30 昼休み(阪大の食堂をご利用下さい)

13:30-15:00 施設見学

超高磁場核磁気共鳴装置

超高輝度X線回折装置

主催:大阪大学蛋白質研究所 (<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>)

大阪大学オープンキャンパスの期間中に開催します。参加申し込み等の詳細は後日蛋白質研究所ホームページに掲載予定です。

お問い合わせ:06-6879-8605 蛋白質研究所・蛋白質結晶学研究室(担当:安森)

日時:2011年8月8日(月)

場所:大阪大学蛋白質研究所講堂

吹田キャンパス、千里門入ってすぐ

